



第五小だより9月号

学校教育目標
心豊かな子ども
進んで学ぶ子ども
たくましい子ども
地域を愛する子ども

令和3年8月30日 第5号 <http://5sho.wako-city.ed.jp/>
〒351-0104 和光市南1-5-10 TEL 048-463-3100 児童数 689名



子供たちの安心・安全を守るために

校長 来嶋 実樹子

本校H.P.

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず、子供たちへの感染も全国的に増え、心配な状況で2学期がスタートしました。本来なら、楽しかった夏休みを過ごしたくさんの経験を積んで成長した姿を喜びながら、そして子供たちも2学期への期待を膨らませて登校してくれるはずでしたが、今年度は子供たちも保護者の皆様も不安な気持ちでいっぱい、このスタートの日を迎えられたと思います。昨年度からの「学校の新しい生活様式」にも慣れ、少しずつではありますが、活動できることも増えてきたところでしたのに、本当に残念でなりません。子供たちの命と安心・安全を最優先に、改めて学校における生活様式を見直し、消毒・換気・密の回避・健康チェック等を徹底していきます。また、子供たちの学習活動を継続していくために、教育委員会より配付されたタブレット端末を活用しながら、「オンライン学習」の準備・授業も進めてまいります。保護者の皆様には、夏休み中に急なお願いをして、準備にご協力いただきまして、ありがとうございました。9月2日、3日の接続テストにもご協力をいただくこととなりますが、どうぞよろしく願いいたします。ご家庭での接続が困難な場合は、学校にご連絡ください。これまで以上に、子供たちの安心・安全を守るために、教育委員会や関係諸機関等としっかり連携をしながら、学校での感染拡大防止に努めてまいります。保護者の皆様にも、ご家庭での健康管理や行事の急な変更等で、ご協力をお願いすることになるかと思いますが、どうぞご理解ください。小学校生活でしか体験できないこと、そこから生まれてくる子供たちの意欲を大切にしながら、今できること・しなければならないことをしっかりと考え、工夫しながら、2学期の教育活動を進めてまいります。

さて、このような状況の中、様々なことをあきらめずに頑張ろうとする気持ちの大切さを改めて感じた出来事がありました。オリンピックの放送等でご覧になった方もいらっしゃるかと思いますが、本校の卒業生である梶原 悠未（かじはら ゆうみ）さんが、オリンピック最終日に行われた自転車競技女子オムニウムで、見事銀メダルを獲得されました。途中他の選手と接触し落車してしまうアクシデントもありましたが、再度自転車に乗り最後まであきらめずにゴールをする姿に、心が熱くなりました。その梶原さんの卒業文集には、「最後まであきらめなければ…」という題名で、小学校最後の運動会での出来事が記されていました。「最後まであきらめなければ、可能性はある！」本当にその通りのことを、このオリンピック最終日に梶原さんは実行されていたのです。そして、その後の取材においては、次のフランス大会で金メダルを目指すことをお話されていました。なんとも素晴らしいことです。本校の子供たちにも、困難な状況下にあっても、あきらめないで取り組む気持ちを持ち続けてほしいと思います。